



合同防災訓練報告

「豊田小・地域防災訓練」が終わりました

11月11日（土）、今年で12回目の「豊田小学校（児童・PTA・教職員）と地域の合同防災訓練」が行われました。

今回は、学校が1・2時間目は「通常の授業参観」のため、地域の方だけで、9時30分「避難者カード」記入訓練から始まりました。

そのあと、避難者全員が体育館に入り（役員の指導の下）「避難スペースの区割り」訓練、校庭に出て（役員指導の下）「下水道直結トイレ組立訓練」を、全員参加で行われました。

10時40分、児童、地域が整列し「合同訓練開始！」

はじめに、恒例の「消防署による救助訓練」、屋上に避難に遅れた人を消防隊員がロープを使い救助する訓練。屋上から、校舎の壁沿いに降りてくる光景には、児童もPTA・地域の方も拍手喝采！

瀬尾校長・石井町内会長・児童を代表して6年生の女子・区役所の竹間係長の挨拶のあと、毛利防災委員長から訓練の説明があり、5年生・6年生が「初期消火訓練」と「AED救命救急訓練」が行われました。地域の方々も、児童の「AED救命救急訓練」（20組）を、一生懸命やっている姿に見入っていました。

最後は、今回初めて使用する新しい炊飯器で、恒例の「トン汁」が地域の方全員に振舞われ、無事終了いたしました。

栄区役所の竹間係長・(見上副区長・伊藤係長・関戸様)、栄消防署の黒川所長始め署員の方々、また豊田小学校の瀬尾校長、花本副校長はじめ諸先生方、PTA田仲会長はじめ保護者の皆様には大変お世話になり感謝申し上げます。最後に、実技指導に当たられた栄消防団の森分団長、はじめ多数の消防団の方々、山岸(玲)代表の家防員の方々、そして、町内会役員、組長の方々のご尽力により、無事成功裏に終了することが出来ました。この場を借りて厚く御礼申し上げます。



